

健康学科 フィールドワーク施設情報2026

	施設・イベント名	テーマ	補足（施設等の概要）	予約方法等
1	 キューピー神戸工場	食文化 食品衛生 栄養 環境	マヨネーズやドレッシングの製造工程ほか、食に関する知識を楽しみながら学べる工場見学ツアーを行っています。	申込方法 電話・予約フォームにて事前申し込み 所在地 神戸市東灘区深江浜町27-1 連絡先 078-411-6015 WEBサイト検索ワード キューピー神戸工場 https://www.kewpie.co.jp/entertainment/openkitchen/
2	 UCC六甲アイランド工場	食文化 食品衛生 栄養 環境	UCCコーヒーアカデミーでは、コーヒーが生み出す喜び（よろこび）の笑顔「Good Coffee Smile!」を体感・体験していただくだけではなく、受講される皆様自らが、その発信者として活躍していただくことを理念にしております。どうか多くの皆様が、コーヒーを通じて、世界に喜びの笑顔「Good Coffee Smile!」を育まれますように祈っております。	申込方法 WEB 予約フォームにて事前申し込み 所在地 神戸市中央区港島中町7丁目7番7 見学連絡先 0120-156-587 WEBサイト検索ワード UCCコーヒーアカデミー https://www.ucc.co.jp/academy/
3	 雪印メグミルク神戸工場	食文化 食品衛生 栄養 環境	雪印メグミルク・神戸工場は、明石海峡大橋や淡路島が望める神戸市西区に位置し、1964年に操業を開始した工場です。 近郊の酪農家に支えられながら、品質の良い原料乳から安心・安全な牛乳を毎日作り続けています。 見学ツアーでは、工場の概要説明とPRビデオ上映を鑑賞してミルクなどができる仕組みを理解してから、工場内の見学を行います。	申込方法 電話予約にて申し込み 所在地 兵庫県神戸市西区伊川谷町潤和824-1 連絡先 078-912-2121 WEBサイト検索ワード 雪印メグミルク神戸工場 https://www.meg-snow.com/fun/factory
4	 兵庫楽農生活センター	食文化 食品衛生 栄養 環境	兵庫楽農生活センターは、気軽に「農を体験する・農を学び実践する・食を楽しむ」といった楽農生活を実感できる施設です。 楽農生活センターでは、団体様向けに、園内での農作物の収穫体験や加工体験、地元野菜をふんだんに使ったレストランでの昼食など、農と食を気軽に体験できる機会を提供しています。	申込方法 電話予約にて申し込み 所在地 兵庫県神戸市西区神出町小束野30-17 連絡先 0789652651 WEBサイト検索ワード 兵庫楽農生活センター https://hyogo-rakunou.com

	施設・イベント名	テーマ	補足（施設等の概要）	予約方法等
5	 <p>薫寿堂</p>	香りの文化	<p>1893年(明治26年)創業のお香作りの老舗・薫寿堂では、兵庫県淡路島にある本社工場において、お香づくりの生産現場の見学を受け付けています。</p> <p>工場のある淡路島一帯は、国内のお香やお線香の生産量のうち7割以上を生産する、日本一の線香生産地。江戸時代末期より線香生産がはじまり、現在も多くの線香メーカーが島内に集まっています。お香の香りが漂う工場見学では、原料となる香木の調合をはじめ、巨大ローラーによる混練作業や麺工場を思わせる生産ライン、熟練工による選別や箱詰め作業など、一連の工程が見て取れます。また、見学以外にも、実際にお香づくりを体験できるコースもあります。</p>	<p>申込方法 電話・予約フォームにて事前申し込み 所在地 兵庫県淡路市多賀1255-1 連絡先 0799-85-1301 WEBサイト検索ワード 薫寿堂 https://www.kunjudo.co.jp/</p>
6	 <p>白鶴酒造資料館</p>	食文化 食品衛生 栄養 環境	<p>白鶴酒造資料館は、酒処として古くから親しまれている兵庫県・灘地区にある、実際に酒蔵として使われていた大正初期の建物を再利用して設立した日本酒の資料館です。</p> <p>資料館のある灘地区一帯は、京都伏見と並ぶ日本酒の聖地ともいわれる酒造りが盛んな場所で、現在も数多くの酒造メーカーの蔵が建ち並び、風情ある町並みが楽しめる酒蔵スポット。</p> <p>そんな町の一角の広々とした敷地内に建つ資料館では、昔ながらの酒造工程をそのまま保存し、作業内容を再現するために等身大の人形を配置し日本酒が生まれるまでを立体的にわかりやすく展示しており、杉の木で作られた仕込み用の大桶をはじめ、洗米に使われた道具や釜場での蒸米作業の様子、樽作りに使ったさまざまな道具の展示や珍しい酒器、江戸時代の勘定書などの貴重な資料も見ることができます。</p>	<p>申込方法 不要 10名以上の団体は事前に申し込む 所在地 兵庫県神戸市東灘区住吉南町4丁目5-5 連絡先 078-822-8901 WEBサイト検索ワード 白鶴酒造資料館 https://www.hakutsuru.co.jp/</p>
7	 <p>沢の鶴資料館</p>	食文化 食品衛生 栄養 環境	<p>三宮や新神戸駅から最も近い日本酒メーカーの資料館。昔の酒蔵をそのまま資料館とした建物と酒造りの道具類は、兵庫県の「重要有形民俗文化財」に指定。酒造りの道具や工程など、灘酒の歴史を現代に伝える資料を展示し、昔の酒造りを肌で感じることができます。入館無料なのも魅力です。隣接するミュージアムショップでは、土産物の販売や日本酒の無料試飲も楽しめます。</p>	<p>申込方法 電話でお問い合わせください。 所在地 兵庫県神戸市東灘区大石南町1-29-1 連絡先 078-882-7788 WEBサイト検索ワード 沢の鶴資料館 http://www.sawanotsuru.co.jp/site/company/siryokan/</p>

	施設・イベント名	テーマ	補足（施設等の概要）	予約方法等
8	 <p>てっちゃん工房</p>	食文化 食品衛生 栄養 環境	<p>神戸の六甲アイランドにある「てっちゃん工房」は、カネテツデリカフーズの工場に隣接する体験工房で、日本の伝統食品である練り製品を若い世代の人にもっと身近に感じてもらい、練り製品のおいしさを知ってもらいたいという思いから建てられました。</p> <p>ここでは、魚のすり身を使って、ちくわやかまぼこといった練り製品を手作り体験することができ、できたての美味しさをその場で楽しむことができます。</p>	<p>申込方法 電話・メールにて事前申し込み。 所在地 神戸市東灘区向洋町西5-8 連絡先 078-857-3453 WEBサイト検索ワード てっちゃん工房 https://www.kanetetsu.com/pages/kobo</p>
9	 <p>森永乳業・神戸工場</p>	食文化 食品衛生 栄養 環境	<p>乳飲料やヨーグルトをはじめ、アイスクリームやデザート商品、栄養食品などを手がける、乳業業界大手・森永乳業。</p> <p>中でも、チルド飲料の「マウントレーニア」シリーズは、1993年に発売されたチルドカップコーヒーの元祖とも言える存在で、チルドコーヒー市場のシェアNo.1商品です。</p> <p>そうした長きにわたって愛されるロングセラー商品を数多く持つ森永乳業の神戸工場では、カフェラッテやヨーグルト・流動食などを生産しており、身近な商品ができあがる様子を間近で見学することができます</p>	<p>申込方法 電話にて事前申し込み。 所在地 神戸市灘区摩耶埠頭3番 連絡先 06-6341-0271 WEBサイト検索ワード 森永乳業・神戸工場 https://www.morinagamilk.co.jp/</p>
10	 <p>キッコマン高砂工場</p>	食文化 食品衛生 栄養 環境	<p>キッコマン高砂工場は、甲子園6.5倍分を誇る日本一広い醤油工場です。ここで生産される醤油は、鉄分の少ない加古川の豊かな水を使い、最先端設備で安全や安定したおいしさを日々追求し、年間およそ9万キロリットルもの醤油を西日本を中心に出荷されています。</p> <p>ここで行われる工場見学は、まず醤油の歴史や製造方法などを解説したビデオ鑑賞し、しょうゆが出来るまでの基本行程を学びます。</p> <p>次に、見学棟へ移動し醤油の製造工程の見学へ。ガイドの案内のもとパネル展示を見ながら、原料からもろみを作り、熟成させ搾る所までの作業が見学用に整備された通路から見るすることができます。</p> <p>また、もろみの熟成の様子や色、香りなどを実体験できるほか、1,000倍にも拡大できる顕微鏡で醤油麹を観察することもでき、最新の製造設備と生きた原材料の両方がリアルに体感できます。</p>	<p>申込方法 電話予約にて申し込み 所在地 兵庫県高砂市荒井町新浜1-1-1 連絡先 079-442-2150 WEBサイト検索ワード キッコマン高砂工場 https://www.kikkoman.com/jp/shokuiku/factory/</p>

	施設・イベント名	テーマ	補足（施設等の概要）	予約方法等
12	 <p>グリコピア神戸</p>	<p>食文化 食品衛生 栄養 環境</p>	<p>グリコピア神戸は、神戸市西区の丘陵地に位置する、お菓子や食文化について楽しく学べる施設です。</p> <p>ここでは、人気商品の製造工程が見られる工場見学ツアーをはじめ、オリジナルアニメーションが立体映像で楽しめる3Dシアターや、お菓子やチョコレートに関するコーナーなど盛りだくさんの施設を楽しむことができます。</p> <p>工場見学では、グリコの歴史について簡単に説明を受けたあと、原料の混合・成型から、仕上げ・包装までの生産ラインを見学していきます。</p>	<p>申込方法 電話予約にて申し込み 所在地 神戸市西区高塚台7-1 連絡先 078-991-3693 WEBサイト検索ワード グリコピア神戸 https://www.glico.com/jp/enjoy/experience/</p>
11	 <p>麒麟ビール神戸工場</p>	<p>食文化 食品衛生 栄養 環境</p>	<p>麒麟ビール神戸工場では、ブルワリーツアーガイドの案内でビールの製造方法や歴史を楽しく学ぶことができます。</p> <p>場内に入ると、ビール・発泡酒の原料をはじめ、仕込工程、パッケージング工程など、ビール・発泡酒等ができるまでを、ツアーガイドが親切に案内してくれます。また、実際の製造現場を覗くと、仕込みの熱気や香りを実感でき、画面映像での製造工程紹介と共に、原材料や鮮度の大切さなどを深く知ることができます。</p> <p>ビールの製造から出荷までひと通り場内を回ったあとは、工場ですきたばかりのビールを一人グラス3杯まで試飲できるのも楽しみのひとつ。</p>	<p>申込方法 希望日までに電話予約 ※3ヶ月前から先着順に予約 所在地 神戸市北区赤松台2-1-1 連絡先 078-986-8001 WEBサイト検索ワード 麒麟ビール神戸工場 https://www.kirin.co.jp/experience/factory/</p>
12	 <p>アサヒ飲料・明石工場</p>	<p>食文化 食品衛生 栄養 環境</p>	<p>アサヒ飲料明石工場は、2011年にリニューアルオープンした工場、兵庫生まれの三ツ矢サイダー誕生秘話をはじめ、三ツ矢サイダーやアサヒ十六茶、缶コーヒーWANDAなどの製品ができるまでを学ぶことができる日本最大級の製造能力を誇る西日本拠点の工場です。</p> <p>この工場では、炭酸、お茶、果汁、コーヒー、スポーツドリンクなど、ほぼ全てのカテゴリーの製品生産が可能で、フレッシュオリティ製法やPETボトルを工場内で製造できるアセプティック充填ライン(無菌充填)をはじめとした新技術が導入され、原料の倉庫納入から搬入、計量、抽出まで全てコンピュータによって自動化されており、年間3,000万ケースの最大生産能力を誇ります。</p> <p>施設内では、教室をイメージしたゲストホールで、明石工場の簡単な概要を映像で見ることから始まり、見学コースに入るとWONDAをはじめとした、お茶や果実飲料などのビン・缶製造工程を見ることができます。</p>	<p>申込方法 前日までに電話予約にて申し込み 所在地 兵庫県明石市二見町南二見1-33 連絡先 078-941-2301 078-941-2309(見学) WEBサイト検索ワード アサヒ飲料・明石工場 https://www.asahiinryo.co.jp/entertainment/factory/</p>

	施設・イベント名	テーマ	補足（施設等の概要）	予約方法等
13	 <p>田辺三菱製薬 史料館</p> <p>選修科で開かれた日本の医薬品産業の発展と未来を 340年を誇る田辺三菱製薬の歴史とともに紹介します。</p> <p>田辺三菱製薬資料館</p>	医科学 薬学	<p>「田辺三菱製薬史料館」には、当社が常に時代に先駆けて、病に向き合うすべての人に、今までなかった「希望ある選択肢」をつくりつづけてきた企業活動と、幾度、壁にぶつかっても、諦めず粘り強く挑み、その度、答えを出してきた歴史的資料を一堂に集めています。</p>	<p>申込方法 予約フォームにて事前申し込み</p> <p>所在地 大阪市中央区道修町3-2-10</p> <p>連絡先 06-6205-5100</p> <p>WEBサイト検索ワード 田辺三菱製薬資料館</p> <p>https://www.mtpc-shiryokan.jp/</p>
14	 <p>神戸布引ハーブ園 ハーブガイドツアー 至高の香り探し他</p>	植物栽培 薬草 アロマセラピー	<p>ハーブガイドとハーブに触れて、香って、楽しんで ハーブの活用法や楽しさ、魅力をたっぷりご紹介します！ ハーブに興味がある方もない方も、これからハーブをはじめたい方、 年齢、男女問わずどなたでもご参加ください</p>	<p>申込方法 電話予約にて申し込み</p> <p>所在地 兵庫県神戸市中央区北野町1-4-3</p> <p>連絡先 078-271-1160</p> <p>WEBサイト検索ワード 神戸布引ハーブ園</p> <p>https://www.kobeherb.com/</p>
15	 <p>伊丹禅教室 荒村寺</p>	精神衛生 心理	<p>伊丹禅教室は、基本的に参禅道場として、禅や仏教に関心がある方に対して開いております。荒村寺にて、坐禅・写経・法話などを行っています。 しっかりと禅や仏教を学びたい人からとりあえず一度だけ体験したい人まで、どなたでもご参禅頂けます。少しでも仏教や禅に関心があるのならば、是非、門をくぐりに来てください</p>	<p>申込方法 電話予約にて問い合わせ</p> <p>所在地 兵庫県伊丹市伊丹1丁目15-2</p> <p>連絡先 0727823936</p> <p>WEBサイト検索ワード 伊丹禅教室 荒村寺</p> <p>https://kosonji.com/itamizen</p>
16	 <p>こうべアグリパー (神戸ワイナリー)</p>	食文化 食品衛生 栄養 環境	<p>旧農業公園を再整備し、「KOBE里山SDGsへの貢献」をコンセプトに、「神戸の農・食・里山」の恵みを体験・実感し、楽しみ・学び・交流できる場（パーク）「こうべアグリパーク」として4月12日にリニューアルオープンいたします。 オープンにあわせて施設内では「こうべアグリパーク ネモフィラの丘2025」を開催し、丘陵地一面に咲く色鮮やかなネモフィラを鑑賞いただける他、バーベキュー場やカフェなど、「食」と「農」を中心とした体験型ランドスケープパークとして大人から子供まで三世代で楽しめる魅力ある施設となります。西区の新たな体験パーク「こうべアグリパーク」にぜひ足をお運びください。 他の施設も順次オープンします</p>	<p>申込方法 電話予約にて問い合わせ</p> <p>所在地 兵庫県神戸市西区押部谷町高和1557-1</p> <p>連絡先 078-962-4321</p> <p>WEBサイト検索ワード こうべアグリパーク</p> <p>https://kobeagripark.jp</p>

	施設・イベント名	テーマ	補足（施設等の概要）	予約方法等
17	 武田尾温泉 廃線ウォーキング	ウエルネス ウォーキング	<p>かつて機関車が走っていたJR福知山線廃線敷。 武庫川の渓谷沿いに続く約4.7kmの廃線敷は、長らく立ち入りが禁止されていましたが、2016年に自己責任を原則としたハイキングコースとして一般開放されました。コース内には6つのトンネルや3つの橋などの鉄道遺構が当時とほとんど変わらぬ姿で残っており、桜や紅葉のシーズンには多くの行楽客でにぎわいます。 コースは平坦ですが、途中で照明やトイレはありません。 特にトンネル内は昼間でも自分の足下も見えないほどの暗闇となるので懐中電灯を必ず持参して下さい。</p>	<p>申込方法 電話予約にて問い合わせ 所在地 兵庫県西宮市名塩木之元・ 連絡先 0797-77-2012（宝塚市役所） WEBサイト検索ワード 武田尾温泉 廃線ウォーキング https://nishinomiya-kanko.jp/fukuchiyamasen_haisenjiki2019/</p>
18	 有馬温泉(太閤の湯殿館/温泉寺)	ウエルネス ウォーキング 温泉療法	<p>1995年1月の大震災で壊れた極楽寺庫裏下から、秀吉が造らせた「湯山御殿」の一部とみられる湯ぶねや庭園の遺構、瓦や茶器などが400年の時を経て発見されました。太閤の湯殿館は、発掘された湯ぶねの遺構や出土品とともに、太閤秀吉がこよなく愛した有馬温泉の歴史・文化を紹介する資料館です。</p>	<p>申込方法 電話予約にて問い合わせ 所在地 兵庫県神戸市北区有馬町1642・ 連絡先 078-904-4304 WEBサイト検索ワード 太閤の湯殿館 https://arimaspa-kingin.jp/taiko-01.htm</p>
19	 神戸市立森林植物園	ウエルネス ウォーキング 森林浴	<p>神戸市立森林植物園は、市街地から至近の六甲山地の一角に、自然を最大限に活用し、単なる見本園ではなく、生きた植物本来の姿を樹林としてご覧いただける、総面積142.6haの広大な植物園です。 園内には、約1,200種（うち約500種は外国産）の木本植物を中心に、北アメリカ産樹林区、ヨーロッパ産樹林区、アジア産樹林区、日本産樹林区（北日本区・照葉樹林区・日本針葉樹林区）といった原産地別に、自然生態を生かした樹林として植栽展示しています。</p>	<p>申込方法 電話予約にて問い合わせ 所在地 神戸市北区山田町上谷上字長尾1-2 連絡先 078-591-0253 WEBサイト検索ワード 神戸市立森林植物園 https://www.kobe-park.or.jp/shinrin/</p>
20	 宝塚市立病院 市民公開講座	健康科学 病理・疾病学	<p>循環器・消化器等の疾患や膝・腰などの怪我についての専門医による講義</p>	<p>申込方法 無料 申込不要 所在地 ソリオホール他 宝塚市栄町2丁目1番1号 連絡先 0797-87-1161 WEBサイト検索ワード 宝塚市立病院 市民公開講座 https://www.takarazukacity-hp.com/</p>

	施設・イベント名	テーマ	補足（施設等の概要）	予約方法等
21	 <p>日本WHO協会 企画フォーラム</p>	<p>健康科学 災害 パンデミック 病理・疾病学</p>	<p>(公社) 日本WHO協会 共催企画フォーラム『国際保健と災害：国際保健の視点から考える、災害対応と被災者の健康』</p>	<p>申込方法 応募フォームから 所在地 ティーオージー大阪 大阪市北区梅田1丁目1-3-1700 大阪駅前 第3ビル 17階 連絡先 06-6944-1110 WEBサイト検索ワード 日本WHO協会 共催企画フォーラム https://japan-who.or.jp/</p>
22	 <p>「阪神甲子園球場スタジアムツアー」</p>	<p>プロスポーツ スポーツ施設</p>	<p>阪神甲子園球場で試合がない日は、ベンチ、ブルペン、ロッカーなどが見学できる「スタジアム見学コース」を、阪神甲子園球場で阪神タイガースの主催試合が開催される日では、試合前の阪神タイガース選手による打撃練習の見学に加え、スタジアムの見学もできる「タイガースコース（スタジアム見学付き）」、阪神タイガースOBが試合前の打撃練習を解説する「タイガースコース（OB解説付き）」、試合前の打撃練習のみを見学する「タイガースコース（練習見学のみ）」を、それぞれ開催します</p>	<p>【購入方法】甲子園歴史館ホームページ (https://koshien-rekishikan.hanshin.co.jp/) からご購入ください。 おとな 2,000円 甲子園歴史館の入館料を含む。 所在地 兵庫県西宮市甲子園町1-82 連絡先 0798-49-4509 WEBサイト検索ワード 阪神甲子園球場スタジアムツアー https://koshien-rekishikan.hanshin.co.jp/</p>
23	 <p>DOME TOURプロ野球見学ツアー・ドームツアー（京セラドーム）</p>	<p>プロスポーツ スポーツ施設</p>	<p>プロ野球の試合観戦前に練習見学ツアーや、試合後グラウンド体験ツアーに参加しよう！ 野球のない日は、ブルペンなど普段は入ることの出来ないドームの内側を見学できる！オリックス・バファローズ ウォーミングアップ見学ツアー他1塁側スタンド席（ライブシート・ダイナミックシート）の指定エリア内で主に練習開始前のウォーミングアップ風景を見学できるツアーです。</p>	<p>【購入方法】バファローズ公式チケットサイト「オリチケ」でのオンライン販売 おとな 2,000円 所在地 大阪市西区千代崎3-中2-1 連絡先 06-6586-0106(代表) WEBサイト検索ワード DOME TOURプロ野球見学ツアー・ドームツアー https://www.kyoceradome-osaka.jp/about/tour/</p>

	施設・イベント名	テーマ	補足（施設等の概要）	予約方法等
24	 <p>兵庫県立武道館 展示情報コーナー</p>	スポーツ施設	人と人との出会いを大切にするコミュニケーションの場として 書道・茶道・華道など日本の伝統文化の展示、武道史の紹介などの情報発信のために展示・情報コーナーが設けられています。	<p>申込方法 見学自由</p> <p>所在地 兵庫県姫路市西延末504番地</p> <p>連絡先 079-292-8210</p> <p>WEBサイト検索ワード 兵庫県立武道館</p> <p>https://www.hyogokenritsu-budokan.jp/about.html</p>
25	 <p>神戸薬科大学 薬用植物園</p>	植物栽培 薬草	本学の薬用植物園は六甲山の麓に位置し、西は海沿いに広がる神戸市街地、東は大阪湾を展望できる見晴らしの良い植物園です。温室を含める敷地面積は2,916㎡あり、山の傾斜を利用した圃場には日本薬局方収載の基原植物をはじめ、約1,000種類の植物を栽培展示しています。温室では熱帯・温帯の植物だけでなく、寒冷地で育つ植物を管理できる冷室も完備し、高山帯の薬用植物などを栽培しています。	<p>所在地 兵庫県神戸市東灘区本山北町4丁目19番1号</p> <p>お問合せ：【yakusyok@kobepharmaceutical-u.ac.jpまたは【078-441-7514】までご連絡ください。お電話は植物園直通です。栽培管理作業をしているタイミングにより出られない場合もありますので、できるだけメールでのご連絡にご協力お願いいたします。</p> <p>WEBサイト検索ワード 神戸薬科大学薬用植物園</p> <p>https://www.kobepharmaceutical-u.ac.jp/botanical-gardens/</p>
26	 <p>兵庫県立美術館 HYOGO PREFECTURAL MUSEUM OF ART</p>	文化・芸術	建築家安藤忠雄により前面の海に接するなぎさ公園と一体化して設計された。館内は通路が巡らされ、建物そのものを鑑賞の対象とするような空間で構成されている。2019年（令和元年）5月には、安藤の建築模型やドローイングなどを展示する常設展示施設として「Ando Gallery」が館内にオープンした。設計・施工費用は安藤忠雄建築研究所が負担し、建物は県に寄贈された	<p>申込方法 有料</p> <p>所在地 神戸市中央区脇浜海岸通1-1-1(HAT神戸内)</p> <p>連絡先 078-262-1011</p> <p>WEBサイト検索ワード 兵庫県美術館</p> <p>https://www.artm.pref.hyogo.jp/access/</p>
27	 <p>横尾忠則近代美術館</p>	文化・芸術	2023年2月2日・横尾忠則現代美術館は、兵庫県西脇市出身の美術家、横尾忠則からの寄贈・寄託作品を多くの人に鑑賞していただくため、旧兵庫県立近代美術館（村野藤吾設計）の西館をリニューアルし、2012年11月に開館しました。	<p>申込方法 有料</p> <p>所在地 神戸市灘区原田通3-8-30</p> <p>連絡先 078-855-5607</p> <p>WEBサイト検索ワード 横尾忠則近代美術館</p> <p>https://ytmoca.jp/</p>

	施設・イベント名(R7.実績)	テーマ	補足(施設等の概要)	予約方法等
28	 <p>武庫川女子大学 甲子園会館</p> <p>武庫川女子大学甲子園会館</p>	文化・芸術	<p>甲子園会館は、昭和5年(1930年)に甲子園ホテルとして竣工し、その後海軍病院・米軍の将校宿舎を経て、昭和40年(1965年)、武庫川学院が譲り受け教育施設として再生しました。かつては「東の帝国ホテル(明治村で建物の一部を保存)、西の甲子園ホテル」と並び称され、阪神間における高級社交場としても賑わいました。平成18年(2006年)4月からは新設された武庫川女子大学生活環境学部建築学科、及び大学院生活環境学研究科建築学専攻のキャンパスになっています。</p>	<p>申込方法 電話予約</p> <p>所在地 〒663-8121 兵庫県西宮市戸崎町1-13 武庫川学院 甲子園会館 庶務課</p> <p>連絡先 0798-67-0290 <見学受付専用ダイヤル></p> <p>WEBサイト検索ワード 甲子園会館</p> <p>https://www.mukogawa-u.ac.jp/~kkcampus/</p>
29	 <p>江戸・芳筋二年から 花暦六十年 変わることも無い 伝え継いだ酒造り の思い出を 今も大切に</p> <p>菊正宗酒造記念館</p>	食文化 食品衛生 栄養 環境	<p>ようこそ、伝え継がれた酒造りの世界へ</p> <p>館のテーマは、「酒造りの原点を知ること」。</p> <p>酒造りの過程から用具類に至るまでの知識や現物とのふれあい、灘の酒を醸す技・水・米・風土、酒造りの情熱や伝統にまつわるこだわり、また日本酒をめぐる新しい楽しみ方や文化の姿・・・など</p> <p>現在・過去・未来を自在に駆けめぐる日本酒の世界を展開し、「知るは楽しみなり」をあますことなく感じ取れる空間です</p>	<p>申込方法 WEB</p> <p>所在地 〒658-0026 神戸市東灘区魚崎西町1-9-1</p> <p>連絡先 078-854-1029</p> <p>WEBサイト</p> <p>https://www4.rev.n.jp/kikumusamune_reserve/</p>
30	 <p>竹中大工道具館</p>	文化・芸術	<p>大工道具は、品質のよいものほど摩耗するまで使われ、消滅するという厳しい宿命をもっています。また、戦後の高度成長を経て機械製材と電動工具が広まり、今日ではテクノロジーの発達とともに、手道具を使う職人は急激に少なくなってきました。</p> <p>消えてゆく大工道具を民族遺産として収集・保存し、さらに研究・展示を通じて後世に伝えていくことを目的に、1984年、神戸市中山手に設立されたのが日本で唯一の大工道具の博物館「竹中大工道具館」です。</p>	<p>申込方法 自由観覧</p> <p>所在地 〒651-0056神戸市中央区熊内町7-5-1</p> <p>連絡先 078-242-0216</p> <p>WEBサイト</p> <p>https://www.dougukan.jp/</p>
31	 <p>神戸海外移住と文化の交流センター</p>	文化・芸術	<p>1928年に開設された神戸移住センター(当時の名称:国立移民収容所)は、1971年に閉鎖されるまで、日本における海外移住の基地として、南米を中心に多くの移住者を海外に送り出しました。神戸市では、国内外からのご協力を得ながら、ブラジルの日系人団体など多くの移住関係者にとって“心の故郷”となっている、わが国に唯一現存する移住関連施設である旧神戸移住センターを、海外移住の歴史と意義を後世に継承するとともに多文化共生の拠点施設としての役割を担う「神戸市立海外移住と文化の交流センター」として再整備いたしました</p>	<p>申込方法 自由観覧</p> <p>所在地 〒650-0003 神戸市中央区山本通3丁目19番8号</p> <p>連絡先 078-272-2362</p> <p>WEBサイト</p> <p>https://www.kobe-center.jp/</p>

	施設・イベント名(R7.実績)	テーマ	補足（施設等の概要）	予約方法等
32	 <p> Itami City Museum of Art, History and Culture 市立伊丹ミュージアム </p>	文化・芸術	<p>昭和59（1984）年、その中心市街地である宮ノ前地区に柿衛文庫が開館し、建物を増築するかたちで昭和62（1987）年に伊丹市立美術館が、平成元（1989）年に伊丹市立工芸センターが開館し、さらに平成13（2001）年には江戸時代に建てられた旧岡田家住宅と旧石橋家住宅からなる伊丹市立伊丹郷町館が加わり、これら4つの施設が集う文化ゾーンは「みやのまえ文化の郷」として親しまれてきました。</p> <p>令和4（2022）年4月、ここに博物館機能を移転して、柿衛文庫、伊丹市立美術館、伊丹市立工芸センター、伊丹市立伊丹郷町館、そして伊丹市立博物館を統合し、芸術・文化・歴史の総合的な発信拠点「市立伊丹ミュージアム」が開館しました。</p>	<p> 申込方法 自由観覧 所在地 〒664-0895 兵庫県伊丹市宮ノ前2-5-20 連絡先 072-772-5959（代表） WEBサイト https://itami-im.jp/ </p>
33	 <p> 神戸華僑歴史博物館 <small>神戸元町 / ひょうご文化100選</small> 神戸華僑歴史博物館 </p>	文化・芸術	<p>当博物館は一般社団法人神戸中華総商会の文化事業の一環として1979年に創設されました。神戸開港（1868年）により、上海、香港、長崎などから神戸にやってきた華僑の記録を展示しております展示室（2階、約135㎡）には、1868（慶応3）年の兵庫（神戸）開港以来の神戸華僑の150年あまりの歩みを物語るたくさんの写真や書画、衣装やハサミやミシン、祝い物を配るための籠など生活や仕事で実際に使われてきたモノが並んでいます。</p> <p>神戸華僑と関わりの深かった孫文や梁啓超の直筆の書、神戸出身の作家陳舜臣の直筆の原稿などもあります。</p> <p>華僑の先人たち、華僑の団体や職業、神戸中華同文学校、戦争中の苦難、戦後の新しい出発、外国人学校との交流、南京町の賑わいなどについても具体的に理解していただき、多文化共生を考えるうえでも参考になるでしょう。</p>	<p> 申込方法 有料 所在地 〒650-0024神戸市中央区海岸通3丁目1-1 KCCビル2階 連絡先 :078-331-3855 WEBサイト https://kochm.jp/ 一般300円・学生200円・特別割引200円 </p>
34	 <p> ヨドコウ迎賓館 <small>YODOKO GUEST HOUSE</small> ヨドコウ迎賓館 </p>	文化・芸術	<p>ヨドコウ迎賓館は、山邑家別邸として1918年(大正7年)にアメリカが生んだ近代建築の巨匠、フランク・ロイド・ライト (Frank Lloyd Wright) によって設計されました。ライトがアメリカに帰国後は、彼の弟子である遠藤 新と南 信が引き継ぎ、1924年(大正13年)に竣工。1947年(昭和22年)に株式会社淀川製鋼所が社長邸として建物を購入し、1989年(平成元年)より「ヨドコウ迎賓館」として一般公開しています。1974年(昭和49年)には、大正年間の建物として、また鉄筋コンクリート造の住宅建築として初めて、国の重要文化財に指定されました。日本では旧帝国ホテルの設計者として知られているライトですが、建築当初の姿をほぼ完全に残すライトの住宅建築は、日本にはこのヨドコウ迎賓館のみです。</p>	<p> 申込方法 有料 所在地 〒659-0096 兵庫県芦屋市山手町3-10 連絡先 :0797-38-1720 WEBサイト https://www.yodoko-geihinkan.jp/ </p>

	施設・イベント名(R7.実績)	テーマ	補足（施設等の概要）	予約方法等
35	 <p>日本銀行神戸支店 Bank of Japan Kobe Branch</p> <p>支店長のページ ▼ 支店のご案内</p> <p>日本銀行神戸支店</p>	文化・芸術	<p>日本銀行神戸支店では、日本銀行の役割や業務を知っていただくため、支店内の見学を行っています（無料）。神戸支店は、1927（昭和2）年6月1日に、日本銀行の16番目の支店、昭和入り後の最初の支店として開設されました。神戸は、第一次世界大戦を通じて、日本最大の貿易港としての地位を築き、国際海運、造船等の近代産業が発展しました。また、外国銀行の大半が日本における支店を神戸に集中させるなど、外国為替取引の中心地でもありました。しかし、神戸支店開設当時は、日本中が未曾有の金融恐慌に見舞われていた頃であり、神戸支店の開設もその影響を大きく受けました。</p>	<p>申込方法 電話 所在地 〒650-0034兵庫県神戸市中央区京町81</p> <p>連絡先 :078-334-1130 WEBサイト https://www3.boj.or.jp/</p>
36	 <p>阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター DRI The Great Hanshin-Awaji Earthquake Memorial Disaster Reduction and Human Renovation Institute</p> <p>人と防災未来センター</p>	健康科学 災害	<p>人と防災未来センターは、阪神・淡路大震災の経験と教訓を後世に継承するとともに、その経験を生かし、防災に関する知識や技術の普及を図るために、平成14年（2002年）4月に兵庫県が国の支援を得て設置した施設である。阪神・淡路大震災の経験と教訓の継承及びその教訓を未来に生かすことを通じて、災害文化の形成、地域防災力の向上、防災政策の開発支援を図り、減災社会の実現に貢献するための取り組みを進めている。</p>	<p>申込方法 WEB予約 所在地 神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2</p> <p>連絡先 :078-262-5050 WEBサイト https://www.dri.ne.jp/guide/reserve/</p>

	施設・イベント名(R7.実績)	テーマ	補足(施設等の概要)	予約方法等
37	 <p>一般社団法人 鶴野平和祈念の碑発祥保存会 うずらののこつじょうしりょうかん 鶴野飛行場資料館</p>  <p>～今に残る戦争遺跡群～ 鶴野飛行場</p> <p>鶴野飛行場跡資料館</p>	<p>歴史 平和学習</p>	<p>「鶴野飛行場」は昭和18年10月、兵庫県加西市（当時は加西郡）の南東部、鶴野台地にパイロットを養成するための「姫路海軍航空隊」が開隊されたことに始まります。翌年、川西航空機鶴野工場が併設され、姫路製作所で生産された局地戦闘機「紫電」「紫電改」が再組立されました。昭和20年には神風特別攻撃隊「白鷺隊」が編成され、沖縄戦のために出撃し、前途有望な若者が大空に散っていきました。終戦までのわずか2年に満たない時間の中で、青春をかけた多くの若者の姿があったのです。</p> <p>戦後、地元の人々は総称して「鶴野飛行場」と呼んでおり、現在も長さ1200メートルの滑走路跡をはじめ防空壕、対空機銃座など数多くの戦争遺跡が残されている全国でも珍しい場所です。しかし、鶴野に関する資料は終戦直後、そのほとんどが焼却処分され、半世紀の間、多くの人々の記憶から忘れ去られていました。私共は25年以上にわたり、航空隊をはじめ関係者への聞き取り調査や資料収集を地道に重ね、「鶴野飛行場」の全容が明らかになってきました。</p> <p>戦後73年が過ぎ、当時の記憶は薄れつつあります。今に残る戦争遺跡群をめぐり、史実を学びながら、「平和」について考えてみましょう。</p>	<p>申込方法 有料</p> <p>所在地〒675-2103 兵庫県加西市鶴野町2193番地</p> <p>連絡先 0790-21-9025</p> <p>WEBサイト https://uzurano.com/</p>
38	  <p>カップヌードルミュージアム</p>	<p>食文化 食品衛生 栄養 環境</p>	<p>安藤百福は、大阪府池田市の自宅裏庭に建てた小屋で、ありふれた道具を使って研究を重ね、世界で初めてのインスタントラーメンである「チキンラーメン」を生み出しました。そして、世界に広めるためのカギは食習慣の壁を越えることにありと気づき、さまざまな知恵と革新的な発想を結集した「カップヌードル」を発明し、日本で生まれたインスタントラーメンは世界食に生まれ変わりました。「カップヌードルミュージアム」では、新しい食文化となったインスタントラーメンの歴史を通じて、発明・発見の大切さを伝えます。</p>	<p>申込方法 目由観覧</p> <p>所在地〒563-0041 大阪府池田市満寿美町8-25</p> <p>連絡先 tel:072-752-3484</p> <p>WEBサイト https://www.cupnoodles-museum.jp/ja/osaka_ikeda/</p> <p>アトラクション利用料 チキンラーメンファクトリー 小学生 600円 / 中学生以上 1,200円</p>